

「人・まち・わづくり部会」審議経過報告

～「人・まち・わづくり部会」では、町内会・自治会、商店会などの地域コミュニティ活動からヒントを得て、地域における顔の見えるつながりづくりについて考えます～

審議の方向性

日頃の住民をつなぐ取組が減災につながる

※「防災活動を通じた地域コミュニティ」を審議テーマとしてスタートしましたが、かりがね台自治会長のお話なども踏まえ、防災や減災のためには、良好なコミュニティ形成が必要不可欠であり、むしろ住民をつなぐための日頃からの取組、特に住民同士の顔の見える関係づくりが成功した取組に焦点を当てて調査審議を進めることとしました。

部会の成果について

※部会の成果として、次の案が出されています。

<成果の案1>

○ヒアリングを通じてより多くの成功体験を聞き出し、それをまとめて、こうした方法で「良好なコミュニティ」＝「地域で顔が見える関係」が作れるのではないかと提言をまとめる。

<成果の案2>

○日頃の住民をつなぐ取組が活発で、かつ多摩区内の各町内会・自治会等にとって参考となりそうな事例を集めた事例集を作成する。

など

※部会の提言や成果については、それをどう区民に知らせていくか、活用していくかについても併せて審議していく。

町内会・自治会などへのヒアリングについて

※町内会・自治会などへのヒアリングの内容については、次の案が出されました。

1. 地域住民のコミュニティづくりのための活動やイベントなどについて、具体的な事例は。
2. その活動やイベントなどによって、住民同士の「顔の見える関係」は作られたと思うか。
3. その活動やイベントなどに関して、「顔の見える関係」づくりという観点で工夫している点などはあるか。
4. その活動やイベントなども含め、「地域コミュニティ」＝「顔の見える関係」づくりにあたっての課題は。

など

※ヒアリングでは、とにかくより多くの成功体験を引き出していきたい。
※引き続きヒアリング内容については検討していく。

今後の取組について

※まずは多摩区の代表的な地域を対象にヒアリングを行う方向で調整を進めます。ヒアリング候補の町内会・自治会は、次のとおりです。（8月～9月中旬の実施を目途とする。）

候補 (※変更可能性あり)	それぞれの町内会・自治会の代表的な取組や特徴 (※部会の意見交換において、各委員からの情報として挙げられたもの)
中野島町会	<p><中野島音楽祭の開催></p> <ul style="list-style-type: none"> ○新多摩川ハイム広場などを会場として開催される「中野島音楽祭」が一大イベントとなっている。地域の様々な団体が関わっている。 ○音楽祭ではステージ演奏だけでなくフリーマーケットなど様々な催しが行われている。起震車の体験会もあり、地域住民の防災意識を高めている。 ○今年は7月25日（土）に開催される。（雨天の場合、翌日） <p><新多摩川ハイムの取組></p> <ul style="list-style-type: none"> ○中野島町会とは別に、新多摩川ハイムの取組も活発である。 ○専修大学及び明治大学のゼミと協働して、防災マップを作成している。
長沢自治会	<p><音楽祭の開催></p> <ul style="list-style-type: none"> ○生田高校、百合丘高校の体育館をお借りし、地域の小、中、高が合同で音楽祭を開催し、自治会からも有志が運営に参加している。小学校の親や祖父母が見にくるので、延べ1500人が参加するイベントとなっている。 <p><高校との連携></p> <ul style="list-style-type: none"> ○生田高校、百合丘高校は地域活動に参加している。 ○地域の清掃活動、交通指導、防災訓練等 <p><大学との連携（専修大学徳田ゼミ）></p> <ul style="list-style-type: none"> ○長沢まちづくり協議会の活動に対する事業協力 ○長沢納涼盆踊り大会の準備に参加し、売店を出店 <p><盆踊り大会での取組></p> <ul style="list-style-type: none"> ○自治会が開催する盆踊りで自治会加入者全世帯を対象に、おもちゃ等がもらえる抽選券を配布している。（子どものために親が自治会に加入すること等を願い） ○その他に、役員、理事、班長が自治会に加入するよう積極的に声を掛けている。
宿河原町会	<ul style="list-style-type: none"> ○宿河原町会は、単位組織がしっかりしており、それぞれにおいて防災活動に取り組むとともに、合同での訓練（約700人参加）も行っている。
菅町会	<ul style="list-style-type: none"> ○菅町会も、宿河原同様に単位組織がしっかりしており、それぞれにおいて防災活動を行っている。合同での訓練は参加者が1,000人を超える規模となっている。

※その他ヒアリング対象候補：登戸東通り商店会（ナイトバザール）